

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年8月30日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(3日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	新宮町			代表者名	新宮町長 長崎武利
担当者部署	政策経営課			連絡先電話番号	092-962-0230
担当者役職	主幹	担当者氏名	大賀純治	連絡先E-mail	
住所	811-0192 福岡県新宮町緑ヶ浜1-1-1				

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	吉本 明平
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	自治体DX全般に対して、見識を備えており、自治体DXの推進に関する職員からの質問やGov-Cloudなど国の動向に関することなど幅広い分野で助言をいただけたこと。
アドバイザーへの要望事項	特になし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年8月27日	10時00分	12時00分		120
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	政策経営課 情報政策担当	2人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	自治体DX推進にあたり、今後の職員の意識向上の手法と進め方	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	職員の意識向上の手法の取得と推進の進め方の検討方法	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	自治体DX推進にあたり、職員の遣り甲斐と共感に視点を置き、ワークショップなどを実施し、考え方の変革を進めることについて助言を受けた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	自治体DXのビジョンの作成に対する方向性について課題となっていた実施方法の考え方が習得できた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	今後具体的なワークショップの実施に向けた課題設定等	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 前回の職員研修でアンケートを実施しているため、行っていない。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	全庁的な自治体DX推進への継続的な取り組み	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

